

平成22年11月17日

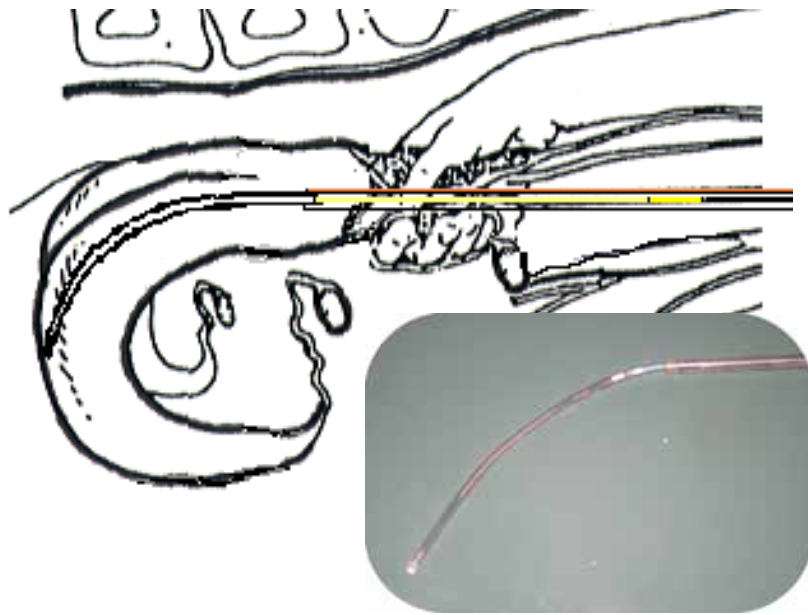
担当機関	科学技術振興課	農林技術開発センター 畜産研究部門
電 話	095-895-2523	0957-68-1135
担 当 者	岩永	川口・松尾

農林水産省主催アグリビジネス創出フェア2010への
「牛受精卵移植用深部注入器」出展について

農林技術開発センター畜産研究部門が開発した「牛受精卵移植用深部注入器」を、農林水産・食品産業分野の技術交流展示会「アグリビジネス創出フェア2010」に出展しますのでお知らせします。

記

1. 日 程 平成22年11月24日（水）～ 26日（金）
2. 場 所 幕張メッセ 展示ホール6（千葉市美浜区中瀬2-1）
生産技術ゾーン 生11ブース
3. 名 称 アグリビジネス創出フェア2010
テーマ：ひろがるチャンス！実らせよう産学官連携
特 徴：産学官の機関が有する最新で質の高い技術シーズと来場者が有する技術シーズやニーズとの幅広い交流を通じ、新たなる連携の芽を育てる技術交流展示会。出展数は約200団体、来場者は約40,000人。
4. 主催・後援 主催：農林水産省
後援：内閣府、文部科学省、経済産業省、特許庁ほか多数
5. 出展内容 「牛受精卵移植用深部注入器（特許出願中）」の展示・説明
牛の受精卵移植には熟練した技術が必要ですが、今回開発した深部注入器を使用すると、受胎率が向上するほか、熟練した技術者でなくとも簡易に移植することが可能となります。



牛受精卵移植用深部注入器(特許出願中)

【特徴】

- ・ 子宮の損傷を低減させるため、移植器先端部分に子宮深部の曲面に沿って湾曲する柔軟性チューブを採用。
- ・ 受精卵の入ったストローをそのまま移植器へ装着し移植できるため、移植操作が簡便。
- ・ 柔軟性チューブは使い捨てなので、衛生的。
- ・ 子宮の損傷を抑えつつ、子宮深部への移植が可能となるため、受胎率の向上が期待できる。